

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>●研究の名称 CTでpossible UIPパターンを呈する症例の画像的多様性 についての研究</p> <p>●研究の対象 2009年4月～2014年3月に慢性型特発性間質性肺炎 と診断され、外科的肺生検を実施された患者さん</p> <p>●研究の目的 現在特発性肺線維症(IPF/UIP)の診断基準及びCT分類は 2011年のアメリカ胸部疾患学会(ATS)/欧州呼吸器学会 (ERS)/日本呼吸器学会(JRS)/ラテンアメリカ呼吸器学会 (ALAT)合同による診断基準及びそのCT分類が一般的に 使用されていました。この基準では3段階の分類 [UIP pattern(典型例), possible UIP pattern(疑い例), inconsistent with UIP pattern(他疾患の可能性)]に基 づいています。一方、2018年9月に ATS/ERS/JRS/ALATによって診断基準は改訂されま した。そのCT分類は2017年に提唱された4段階の分 類 [definite(典型例), probable(疑い例), indeterminate(判断困難例), other diagnosis(他疾患の 可能性)]に基づいています。これまでの2011年の診断基 準でpossible UIP patternであった症例はprobable(疑 い例), indeterminate(判断困難例)に再分類されると考え られますが、その詳細を検討した研究はありません。本研 究ではpossible UIP patternのCT画像を、新しい基準 の画像分類に当てはめ、特徴的な画像所見や予後との関 係について研究します。</p> <p>●研究の期間 2019年2月から2023年8月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法</p>
----------------------	---

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では共同研究機関以外に情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、喫煙歴、外科的肺生検施行日、肺病理所見、診断名</p> <p>※個人を特定しうる情報は一切用いません。</p>
利用する者の範囲	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 堺市立総合医療センター放射線診断科 副部長 澄川裕充</p>
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>●研究責任者 堺市立総合医療センター放射線診断科 副部長 澄川裕充 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文</p>
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	本研究では、すでに個人情報が入り込んでいる匿名化の状態となった情報を扱います。したがって、あなたの情報を研究に使用することを望まない場合であっても、あなたの情報を特定することができないため、連絡を頂いてもその使用を停止することができません。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。
情報の開示	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内科学第二講座 担当者：鈴木勇三 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354</p>